

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

No. 12

科目タイトル	リスクとコミュニケーション1		
科目概要	リスクという言葉がよく使われるようになっているが、われわれはリスクとはどんなものかはっきりとつかんでいない。リスクの意味を的確に表す訳語もない。そうしたなか、生活・社会にはどのようなリスクがあり、それらをどう伝えていくかについて考察する。政府やメディア、科学者、消費者などリスクコミュニケーションに関わる集団の動きなども報告するほか、海外の状況についても取り上げる。		
	共催機関名:	レベル:【教養】	講義枠:火 18:30-20:00

サブタイトル	No.	講義タイトル	講義概要	講義日	講師名	所属
リスク概論(1)	1	リスクの考え方	リスク分析とリスクマネジメント。リスクを考えるにはリスク分析(アセスメント)、リスクマネジメント、リスクコミュニケーションの3つが必要である	10/19 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
リスク概論(2)	2	リスクの種類	われわれを取り巻くリスクにはどのようなものがあるか。自然災害から、人為的なもの・こと、化学物質などさまざまである。	10/26 18:30-20:00	武部俊一	朝日新聞元論説委員
リスクコミュニケーション(1)	3	リスクコミュニケーションとはなんだろう?	コミュニケーションの概念は変わりつつある(説明・説得から納得への転換)	11/2 18:30-20:00	武部俊一	朝日新聞元論説委員
休講	4			11/9 18:30-20:00		
リスクコミュニケーション(2)	5	リスクコミュニケーションとはなんだろう?	リスクコミュニケーションの目標をどこに置くべきか。そのための手段は?また、リスクコミュニケーションにおけるメディア(マスメディア、市民団体、科学者・専門家)の役割はなにか	11/16 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
リスクコミュニケーションの現状(1)	6	政府の現状	政府・自治体の取り組みを事例をもとに考察する	11/30 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
リスクコミュニケーションの現状(2)	7	消費者の現状	消費者団体、市民運動の取り組みを事例をもとにみる	12/7 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
リスクコミュニケーションの現状(3)	8	海外の現状	海外のリスクコミュニケーションの実際を先進的な試みを参考にみる	12/14 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
産業とリスク(1)	9	産業とリスク(1)	産業の発達はわれわれ二度のようなリスクをもたらしたか。過去の事例などを参考にみる	12/21 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
産業とリスク(2)	10	産業とリスク(2)	産業界はリスクコミュニケーションをどのように考えているか。いくつかの事例をもとに考察する	1/11 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員
メディアとリスク(1)	11	マスメディアとリスク(1)	新聞やテレビに登場するリスクにはどんなものがあるか。	1/18 18:30-20:00	小出重幸	読売新聞科学部次長
メディアとリスク(2)	12	マスメディアとリスク(2)	新聞やテレビはリスクをどのように報道しているか。事例と悩みを紹介し、考察する。	1/25 18:30-20:00	小出重幸	読売新聞科学部次長
生活とリスク(1)	13	生活とリスク(1)	生活・社会にあるさまざまなリスク	2/1 18:30-20:00	佐々義子	NPO法人くらしとバイオプラザ21事務局
生活とリスク(2)	14	生活とリスク(2)	われわれの身の回りにあるリスクを回避する努力はどのように行われているか	2/8 18:30-20:00	佐々義子	NPO法人くらしとバイオプラザ21事務局
まとめ	15	まとめ		2/15 18:30-20:00	中村雅美	日本経済新聞社編集委員

リスクとコミュニケーション1